

五十嵐中学校区 地域カルテ

西区

H30年8月更新

I.地域の基礎データ

1.中学校区の概要

五十嵐中学校区は、西区の北部に位置し、西大通り、旧国道402号（通称：産業道路）、国道402号が横断し、沿線沿いに住宅地が形成されています。新潟交通のバスが2路線運行しているほか、住民バスの坂井輪コミュニティバスが、区役所、スポーツセンターなどの公共施設、病院、商業施設、鉄道駅などの施設を結んで運行しており、良好な交通アクセスが確保されています。

五十嵐地区は、海岸線、砂丘の松林などの自然環境に恵まれており、昭和40年代以降、新潟地震の影響と高度経済成長に伴い、住宅地が形成されました。新潟工業短期大学や新潟医療技術専門学校といった教育機関のほか、西総合スポーツセンターが立地しています。海岸飛砂、塩害防止のため、五十嵐小学校区コミュニティ協議会がボランティア等と海岸保安林の保全整備を実施しています。

真砂地区は、昭和30年代に、海側に面している畑や砂丘地が住宅地に造成されました。西新潟中央病院、信愛病院、明倫短期大学等、多くの医療、教育機関があるほか、青山海岸海水浴場があり、夏には多くの海水浴客で賑わい、毎年数万人の観客が集まる日本海夕日コンサートが開催されています。海岸飛砂防止対策として、真砂小学校区コミュニティ協議会が中心となり海浜植物の植栽活動を実施しています。

コミュニティ協議会※

五十嵐小学校区コミュニティ協議会

真砂小学校区コミュニティ協議会

小学校

五十嵐小学校

真砂小学校

※中学校区の区域とコミュニティ協議会の区域は必ずしも一致しない。

位置図



五十嵐中学校区

Ⅱ.人口データ

1.人口・世帯数(住民基本台帳)

	総数	男	女	0～14歳	15歳～64歳	65歳以上	うち75歳以上	世帯数	1世帯当たり 世帯人員
								(人)	(世帯)
2011年	25,741	12,325	13,416	2,823	15,987	6,931	3,548	11,228	2.29
		47.9%	52.1%	11.0%	62.1%	26.9%	13.8%		
2016年	25,537	12,215	13,322	2,793	14,755	7,989	4,167	11,574	2.21
		47.8%	52.2%	10.9%	57.8%	31.3%	16.3%		
増減	-204	-110	-94	-30	-1,232	1,058	619	346	-0.09
	-0.8%	-0.9%	-0.7%	-1.1%	-7.7%	15.3%	17.4%		

2.人口推計

	総数	男	女	0～14歳	15歳～64歳	65歳以上	うち75歳以上
2021年	24,984	11,936	13,048	2,776	13,903	8,305	4,519
		47.8%	52.2%	11.1%	55.6%	33.2%	18.1%
2026年	24,169	11,537	12,632	2,617	13,308	8,244	5,063
		47.7%	52.3%	10.8%	55.1%	34.1%	20.9%
2031年	23,169	11,070	12,099	2,401	12,694	8,074	5,015
		47.8%	52.2%	10.4%	54.8%	34.8%	21.6%
2036年	22,037	10,529	11,508	2,255	11,819	7,963	4,785
		47.8%	52.2%	10.2%	53.6%	36.1%	21.7%
2016-2036 増減	-3,500	-1,686	-1,814	-538	-2,936	-26	618
	-13.7%	-13.8%	-13.6%	-19.2%	-19.9%	-0.3%	14.8%

○人口は、2016年の25,537人から減少を続け、2036年には22,037人で13.7%減少する。

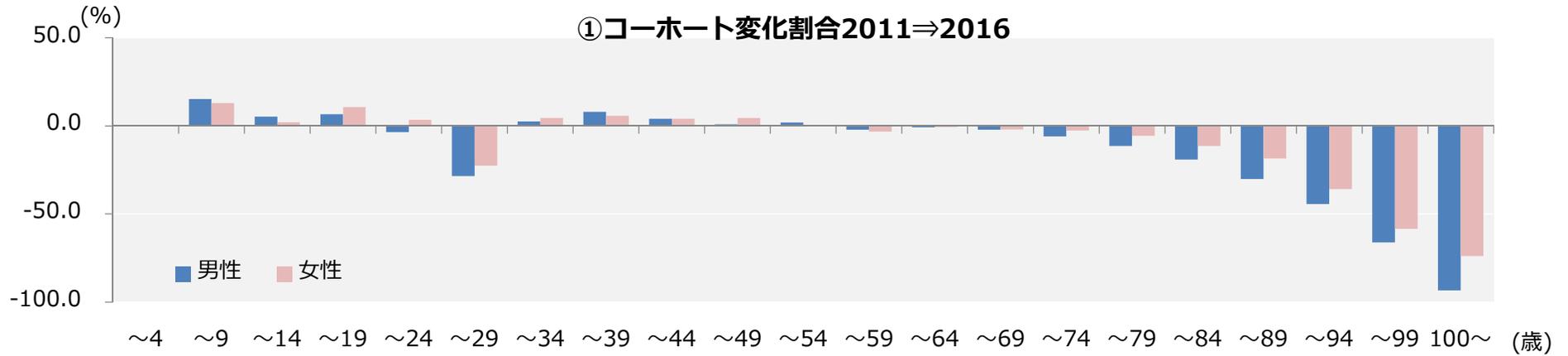
○老年人口は、2021年をピークに減少に転じ、2036年は7,963人で0.3%の減少にとどまるものの、老年人口割合は2016年の31.3%から拡大を続け2036年には36.1%となる。

○年少人口は、減少を続け、2036年には2,255人となり19.2%減少する。年少人口割合も10.2%に縮小する。

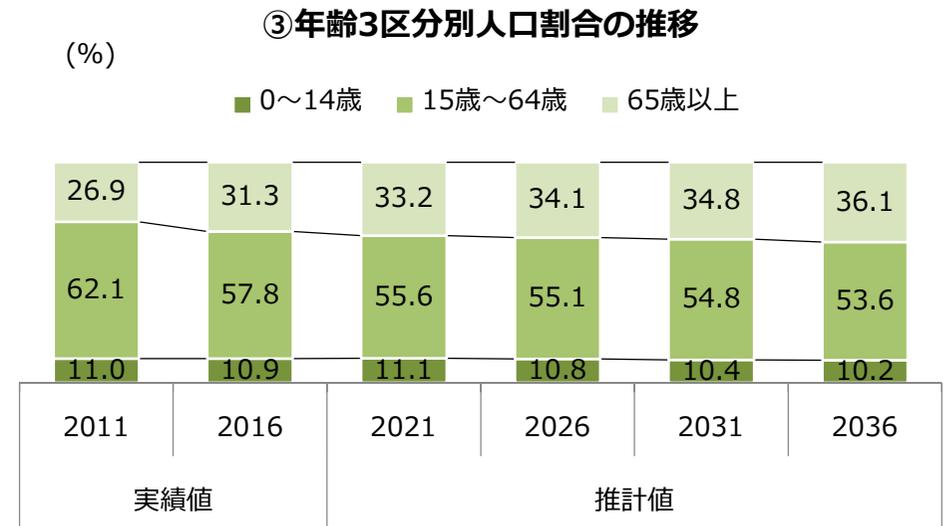
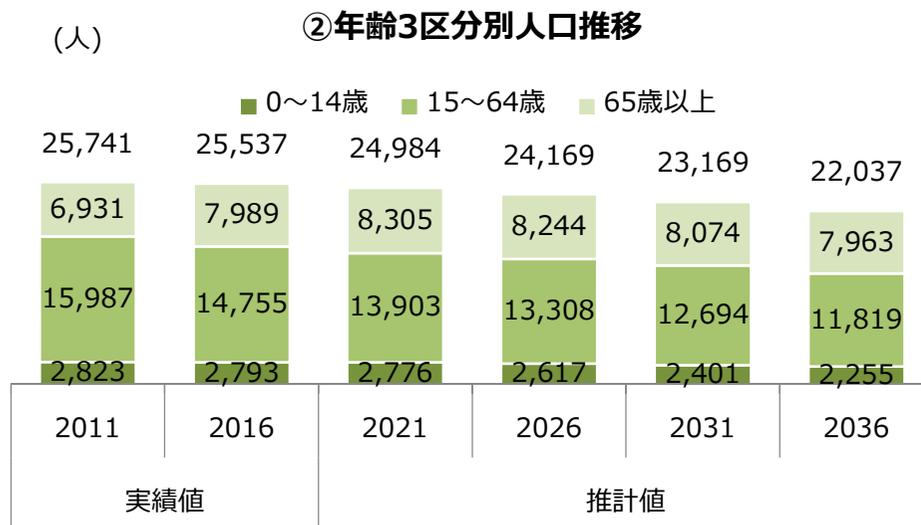
○生産年齢人口は、2016年の14,755人から減少を続け、2036年には11,819人と19.9%減少、生産年齢人口割合も縮小していく。

五十嵐中学校区

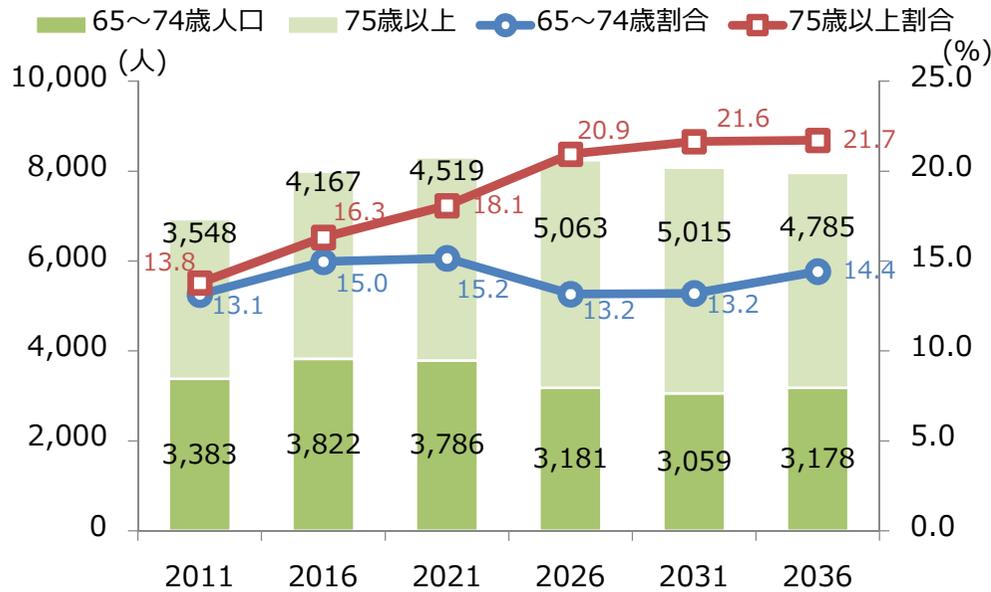
3.人口推計グラフ



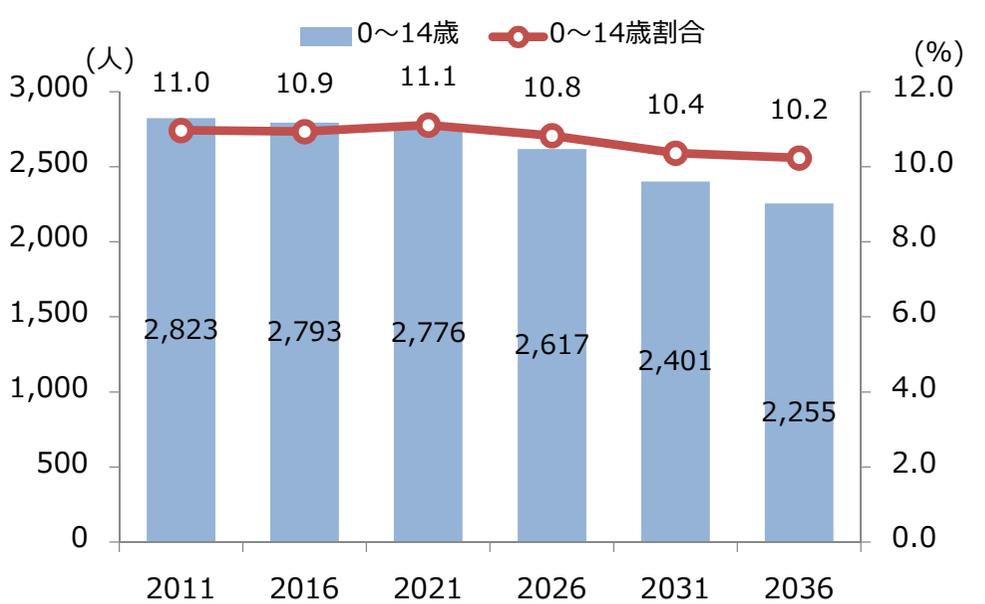
○25～29歳において男女ともに変化割合は2割以上のマイナスとなっている。
 ○30～34歳、35～39歳において男女ともにプラスとなっており、5～9歳人口のプラスの要因の1つと考えられる。



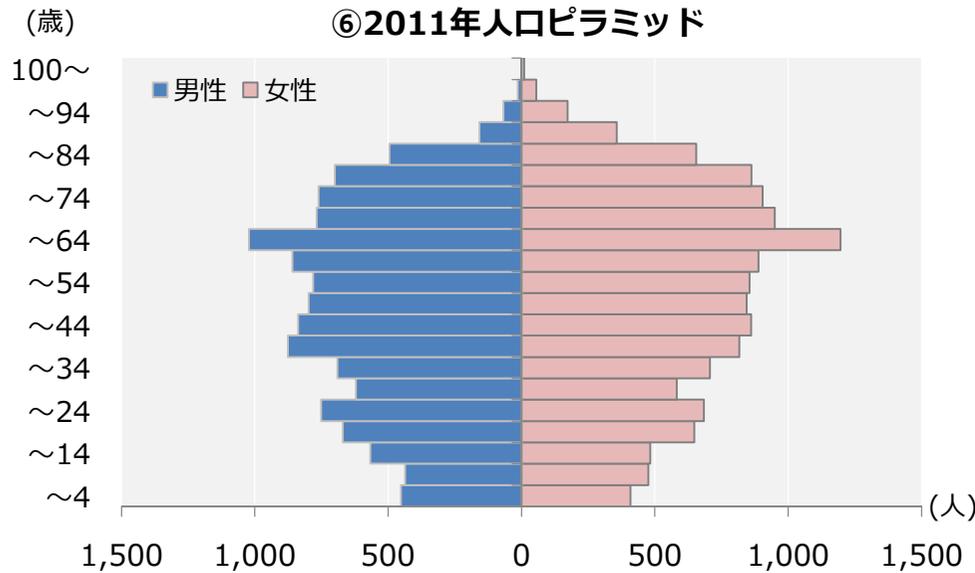
④ 高齢者人口の推移



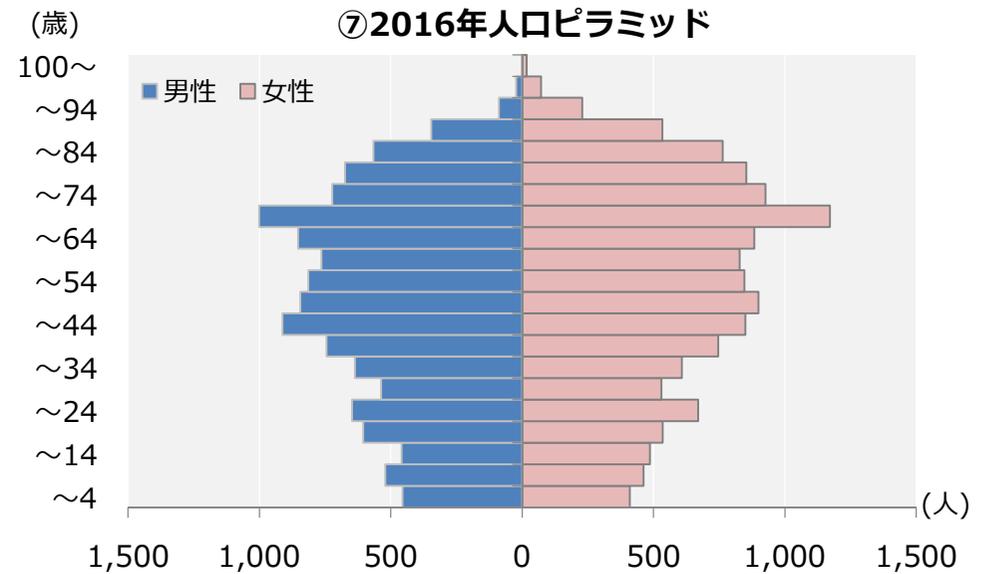
⑤ 年少人口の推移



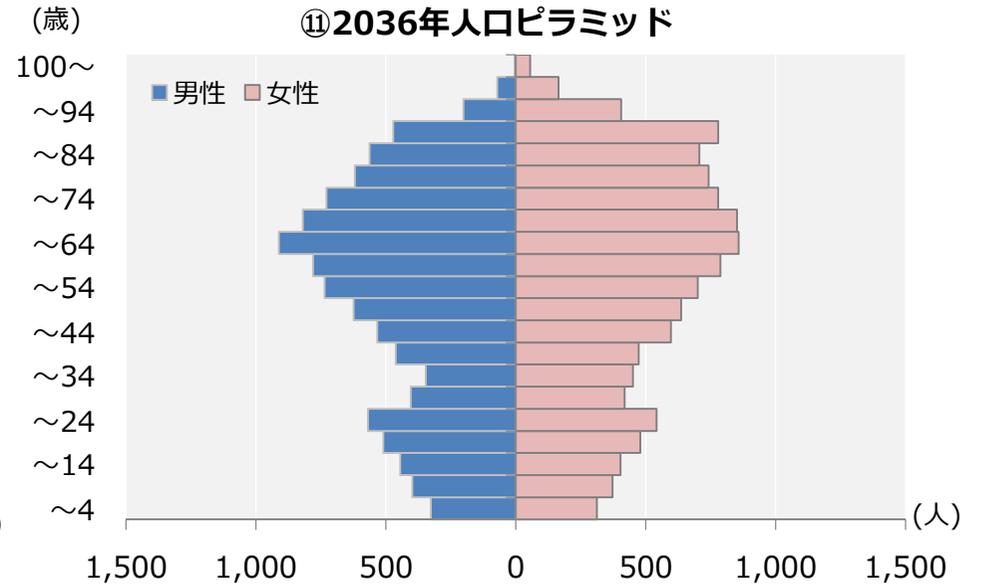
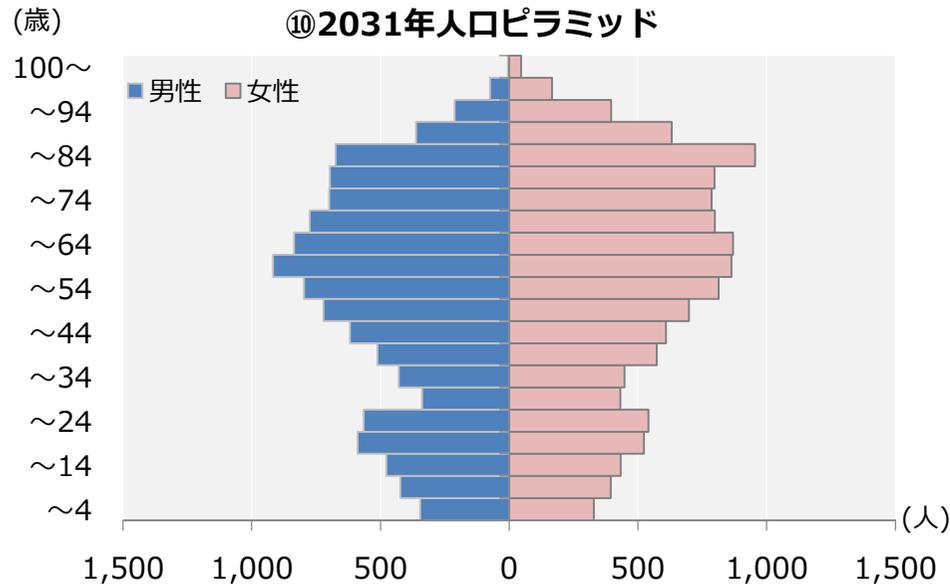
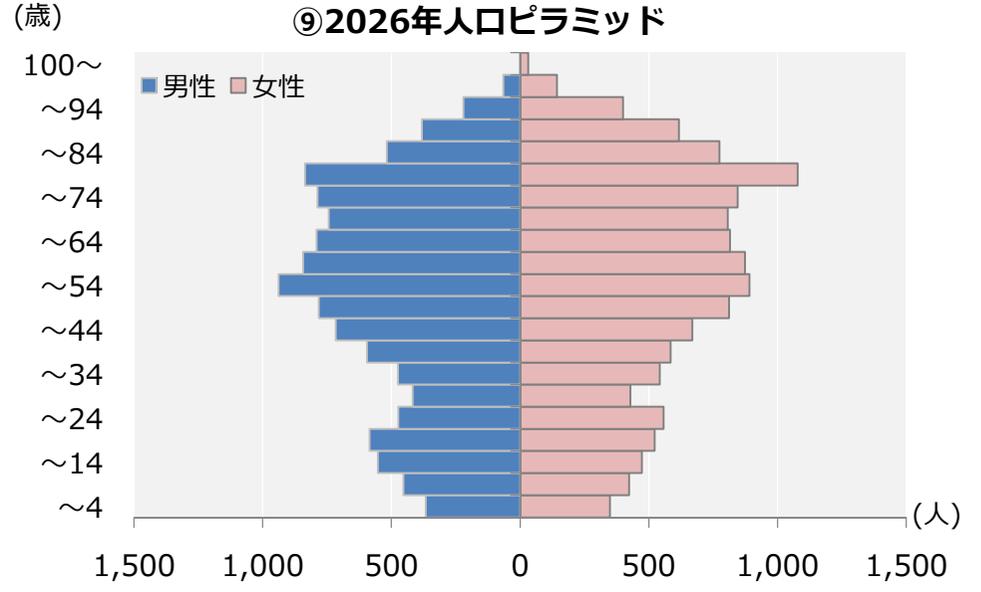
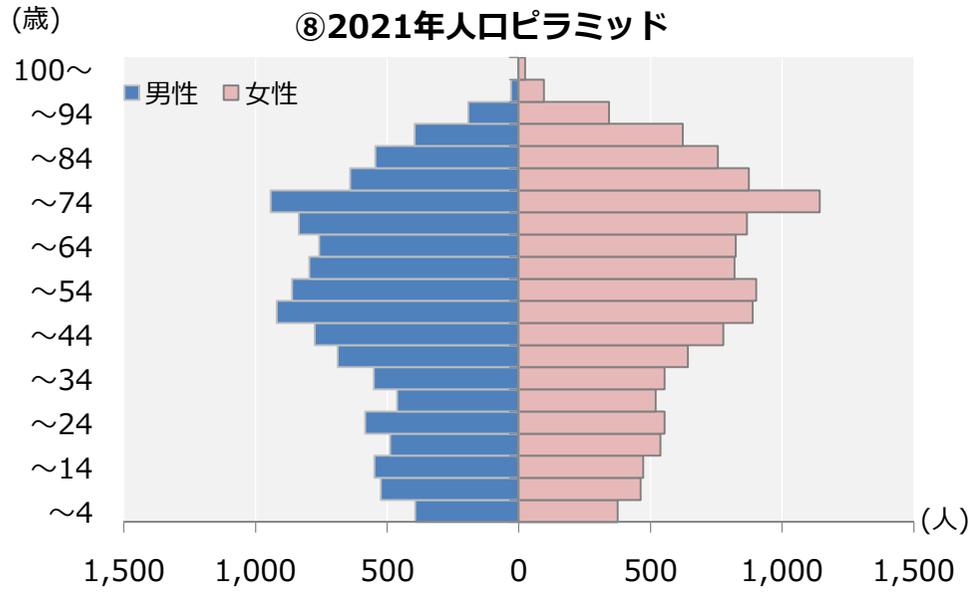
⑥ 2011年人口ピラミッド



⑦ 2016年人口ピラミッド

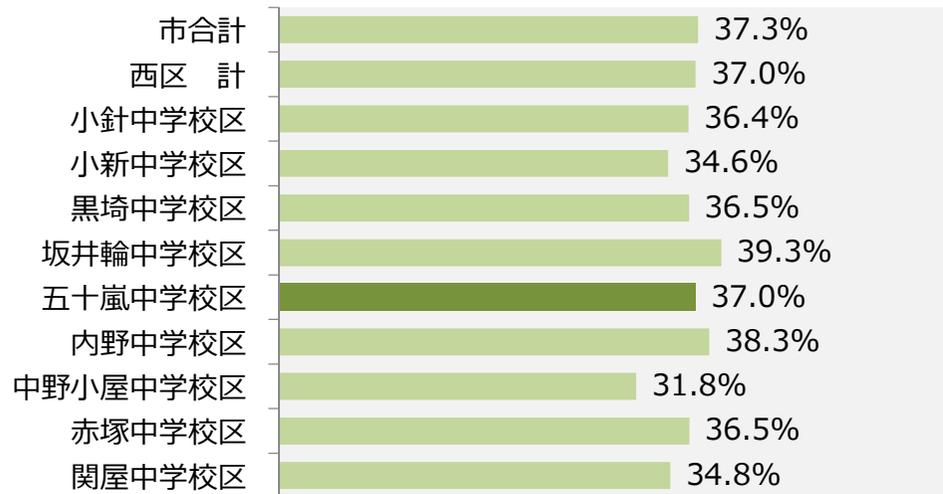


五十嵐中学校区

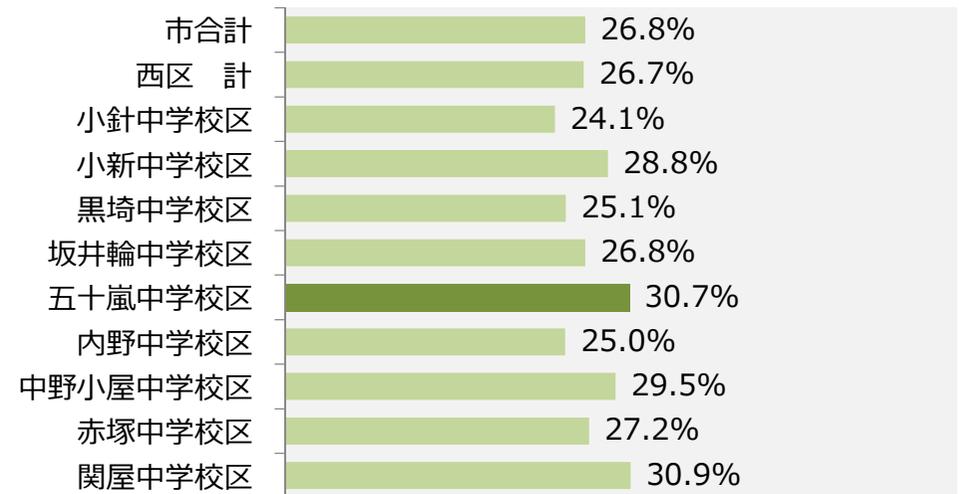


Ⅲ.健康データ（平成27年度新潟市国民健康保険・新潟県後期高齢者医療保険・協会けんぽ健診データ） ※「西区計」には、集計の都合上、関屋中学校区データは含まない。（「中央区計」に含む）

①健診受診率

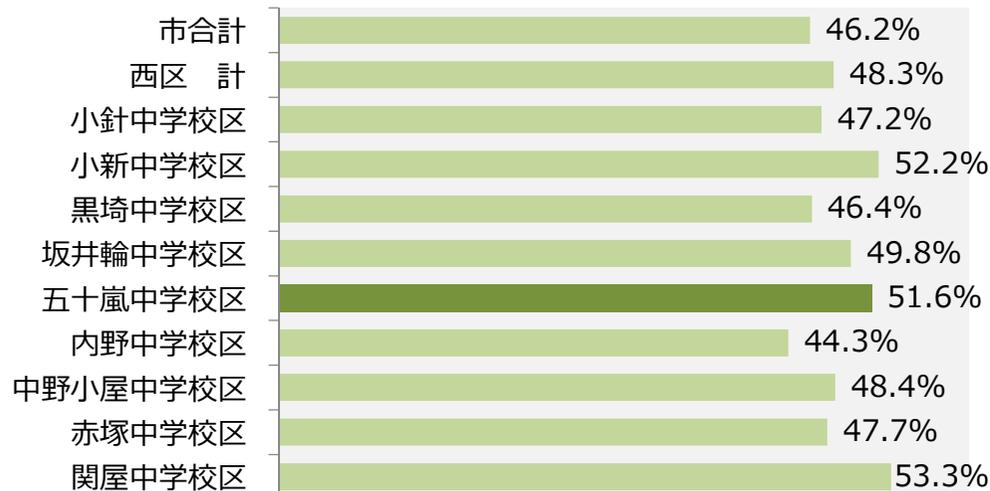


②高齢化率

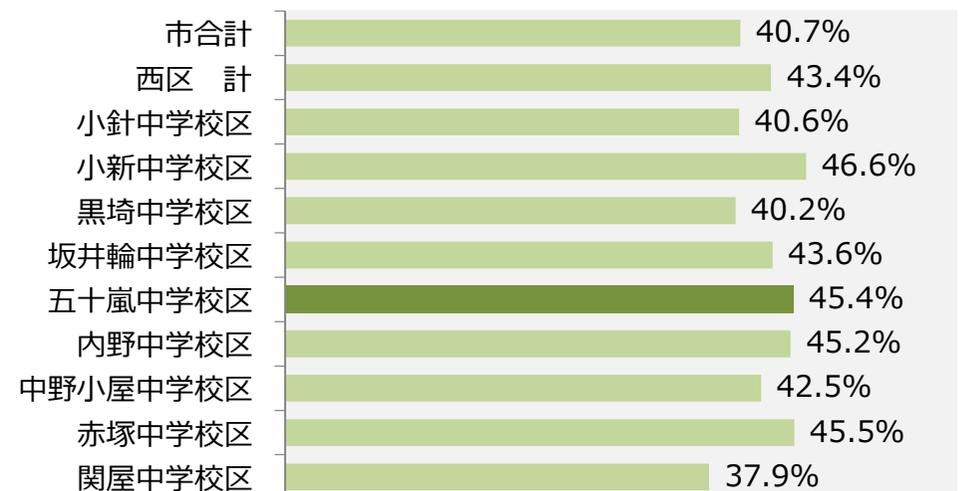


※平成27年9月末時点の住民基本台帳人口を基に算出

③血糖



④血圧（収縮期130mmHg以上）



※国民健康保険・後期高齢者医療保険：HbA1c(ヘムグロビンエーワンシー)5.6%以上

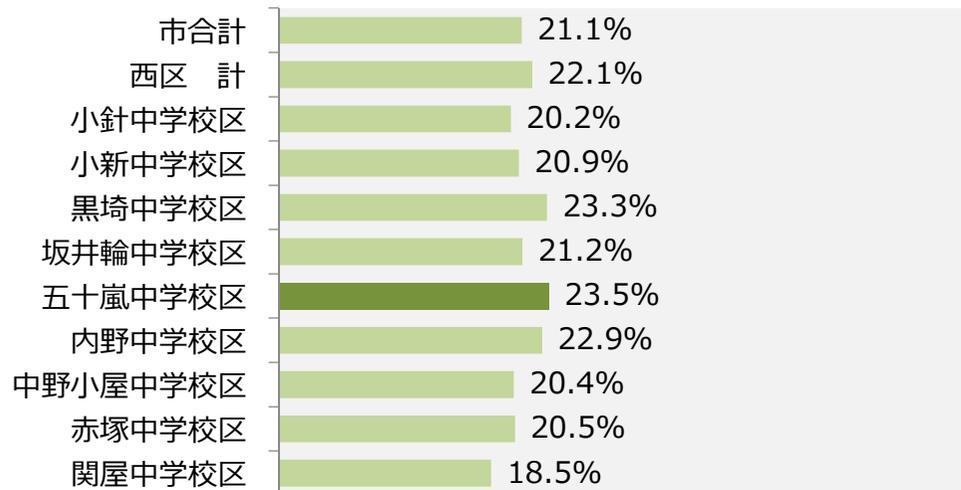
協会けんぽ：空腹時血糖100mg/dl以上

■HbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）

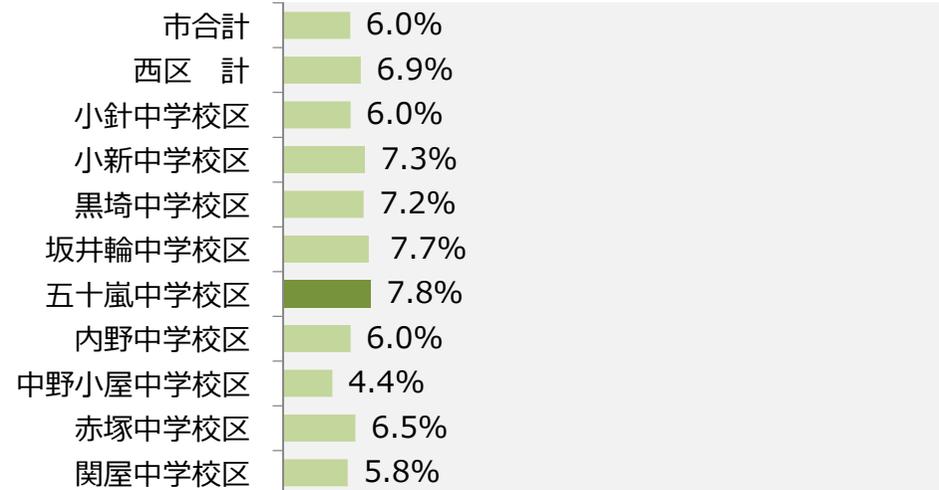
過去1~2か月間の血糖値の平均を反映し、糖尿病の診断にも使われている。

五十嵐中学校区

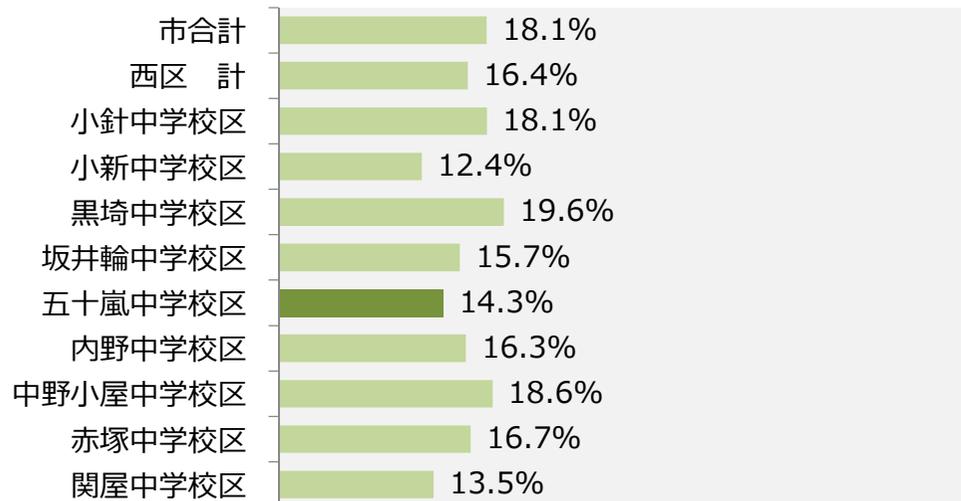
⑤脂質（中性脂肪150mg/dl以上）



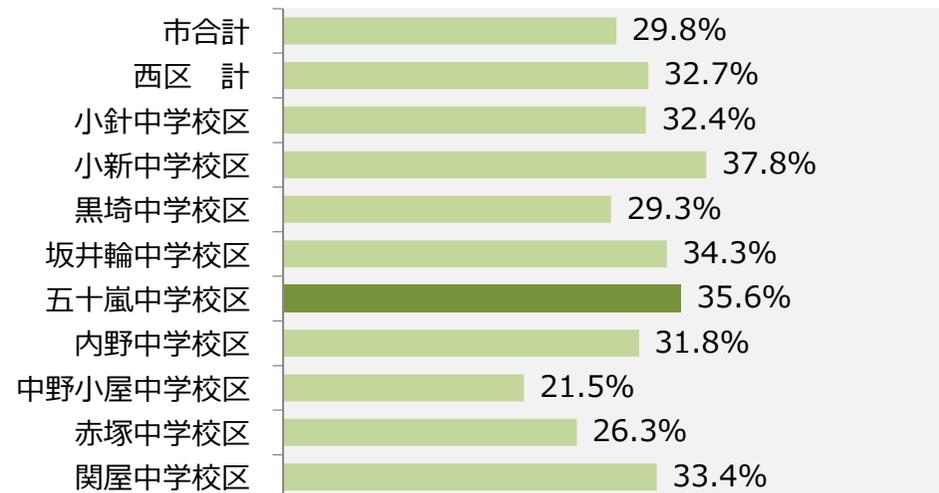
⑥3項目(血糖・血圧・脂質)重複該当



⑦喫煙



⑧運動習慣

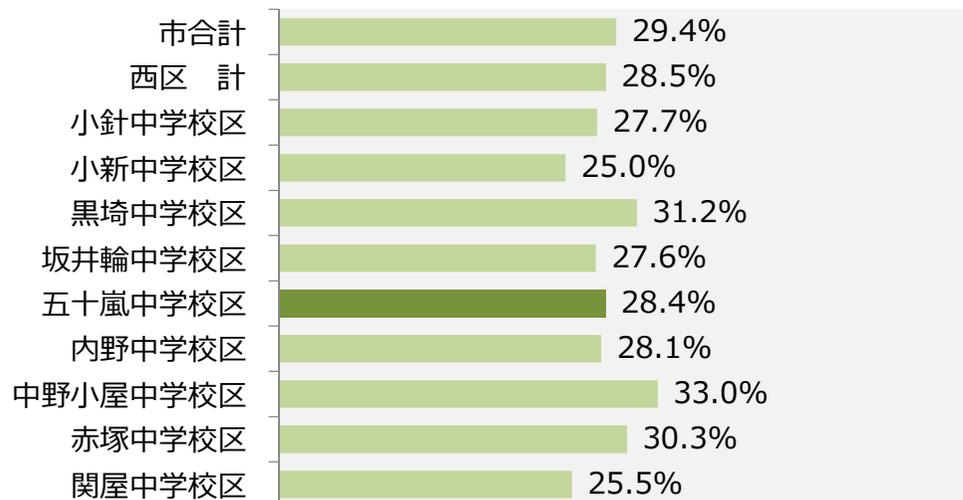


※現在、たばこを習慣的に吸っていると回答した人の割合

※1日30分以上軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施していると回答した人の割合

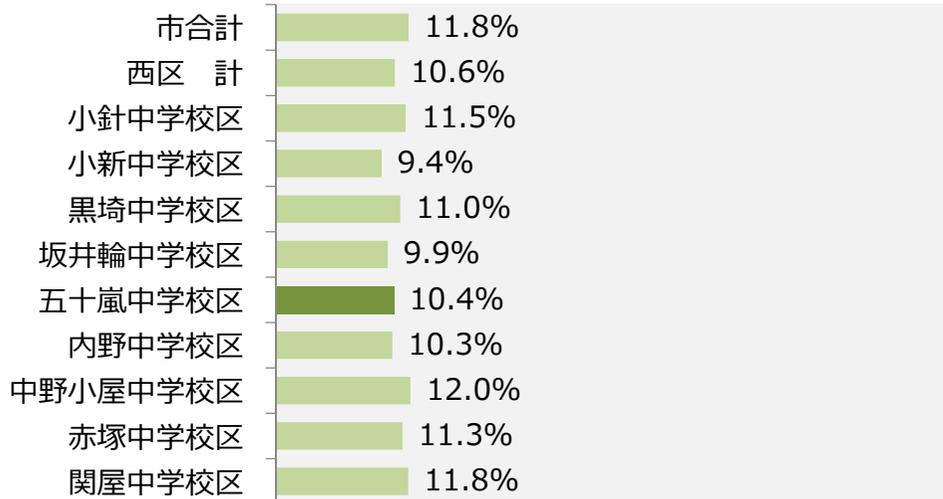
五十嵐中学校区

⑨ 飲酒頻度（毎日）



※お酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度は
[毎日] と回答した人の割合

⑩ 食習慣（夕食後の間食）



※夕食後に間食（3食以外の夜食）をとることが
週に3回以上あると回答した人の割合

⑪ 患者予備群、治療放置群等（国保・後期高齢）

	健診 対象者数 (国保+ 後期) 人数	未把握		未通院 患者予備群 治療放置群	
		人数	構成割合	人数	構成割合
小針中学校区	7,033	2,243	31.9%	269	3.8%
小新中学校区	5,430	1,582	29.1%	212	3.9%
黒崎中学校区	8,471	2,586	30.5%	220	2.6%
坂井輪中学校区	7,894	2,490	31.5%	404	5.1%
五十嵐中学校区	9,144	2,828	30.9%	445	4.9%
内野中学校区	8,153	2,504	30.7%	300	3.7%
中野小屋中学校区	1,239	409	33.0%	44	3.6%
赤塚中学校区	2,096	703	33.5%	49	2.3%
関屋中学校区	8,190	2,623	32.0%	311	3.8%
西区 計	49,460	15,345	31.0%	1,943	3.9%

※平成27年度の国保+後期高齢の健診対象者（40歳以上）の状況

未把握・・・健診未受診及び生活習慣病の受診がない

未通院・・・健診において下記項目のいずれかに該当し、医療機関で

診察又は治療の必要があるが、同年中に生活習慣病の受診がない

・血糖：126mg/dl以上又はHbA1c6.5%以上

・血圧：140又は90mmHg以上 ・中性脂肪：300mg/dl以上

・LDLコレステロール：140mg/dl以上 ・HDLコレステロール：35mg/dl未満

■ LDLコレステロール

全身の組織へコレステロールを運ぶ働きをしているが、多すぎると動脈硬化をすすめるため、悪玉コレステロールとも言われる。

■ HDLコレステロール

善玉コレステロールともいわれ、血管壁に沈着したコレステロールを取り除き肝臓に戻す働きがあり、少ないと動脈硬化をすすめるが、多すぎても問題があるといわれている。

五十嵐中学校区

IV.施設データ

1.施設一覧

施設分類	施設名	施設基本情報			避難所	コスト・利用情報						分析領域 ※3		
		複合施設 ※2	建築年			使用面積 (㎡)	コスト 実績(全市平均)			利用率・利用量 実績(全市平均)				
コミュニティ施設	五十嵐コミュニティハウス		H14	～	H24	505.90	○	349.0	円/人/回	(928.0)	53.7	%	(26.3)	1
社会教育施設	真砂地区図書室	A	S54			16.56		612.0	円/冊	(508.0)	1.1	倍	(1.9)	4
スポーツ施設	西総合スポーツセンター		S62	～	H12	9,558.69		327.0	円/人/回	(794.9)	10.5	人/100㎡/日	(6.0)	1
学校教育系施設	真砂小学校		S47	～	H13	6,599.02	○	64.5	万円/人/年	(81.3)	16.8	㎡/人	(24.1)	1
学校教育系施設	五十嵐小学校		S48	～	H3	7,395.36	○	41.3	万円/人/年	(81.3)	9.8	㎡/人	(24.1)	1
学校教育系施設	五十嵐中学校		S52	～	H4	8,577.87	○	63.4	万円/人/年	(88.5)	16.3	㎡/人	(28.5)	1
子育て支援施設	真砂ひまわりクラブ	A	S54			115.06		11.7	万円/人/年	(13.9)	1.4	㎡/児童数	(2.7)	1
子育て支援施設	五十嵐ひまわりクラブ		S56	～	H12	143.73		11.6	万円/人/年	(13.9)	1.6	㎡/児童数	(2.7)	1
高齢者福祉施設	老人憩の家寺尾荘		S61			198.74		474.0	円/人/回	(806.6)	23.8	人/100㎡/日	(12.7)	1
公営住宅	寺尾第3住宅		S37			359.04		-			-			-

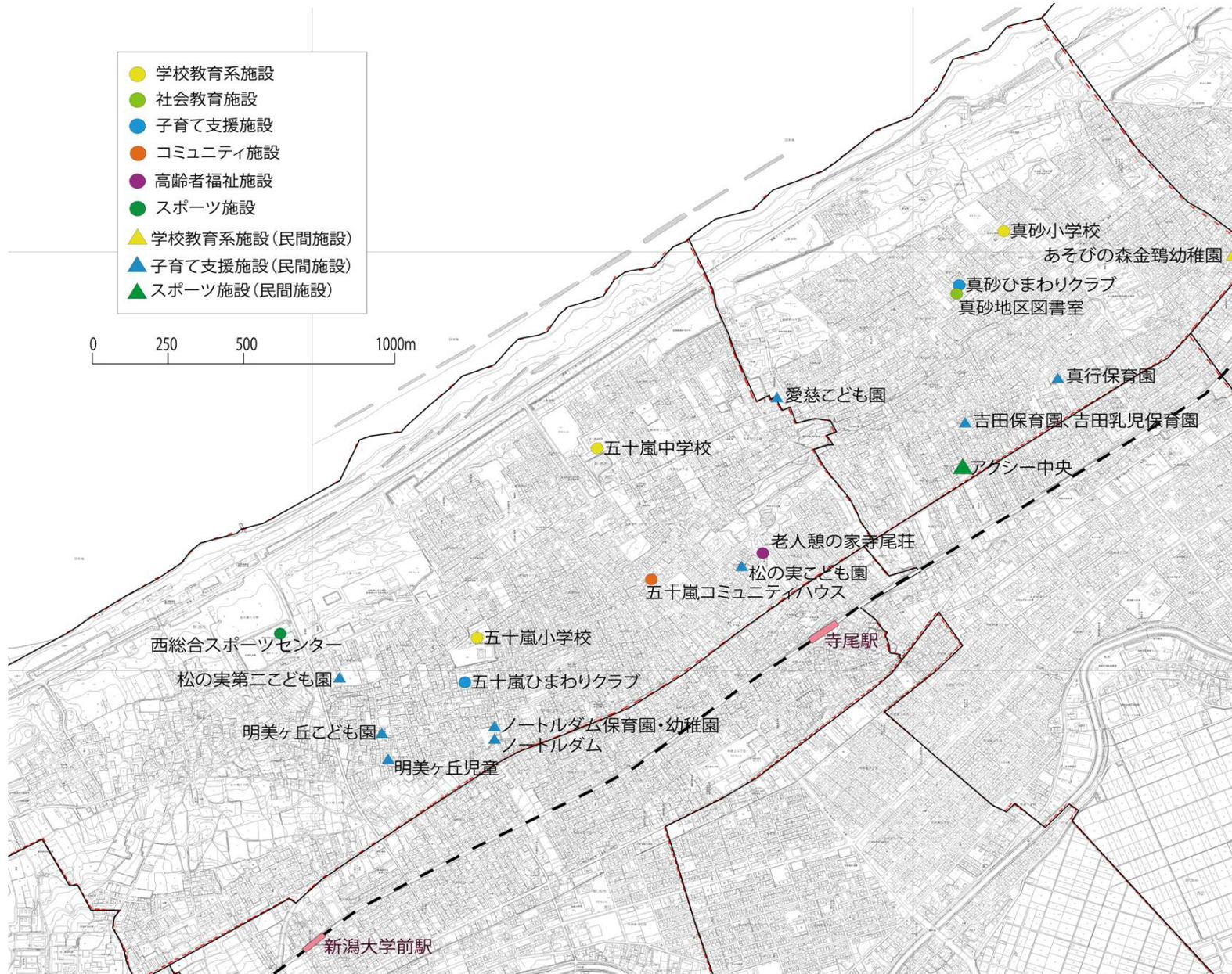
※1 平成28年度財産白書（平成27年度決算ベース）から引用

※2 アルファベットが同じものは複合施設

※3 分析領域の番号は下記項目のとおり

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1.コスト状況、利用状況ともに相対的に良好な施設 | 2.相対的にコストは安いものの、利用が少ない施設 |
| 3.相対的にコストが高いものの、利用が多い施設 | 4.相対的に高コストかつ、利用が少ない施設 |

2.施設位置図



※校区の線は概図であり、細部については実際の通学区域と異なる場合があります。

※公営住宅は位置図には未掲載。

五十嵐中学校区